50年の歩み祝う

永年勤続や講師を表彰

県地質調査業協会

笠原会長

県地質調査業協会（笠原武夫会長）は4月28日、宇都宮市のホテルに会員や来賓など30人が参集し創立50周年記念式典を開いた。笠原会長は50年の歩みを振り返りながら「頻発する自然災害に社会インフラを構築する礎としての貢献を果たしていく。そのために後継者問題を解消し若手技術者の雇用と育成に努め、業界を発展させていきたい」などとあいさつした。

林次長

田城理事長

渡邉会長

来賓では林真県県土整備部次長が県の社会インフラ整備の貢献を称えあいさつしたほか、とちぎ建設技術センターの田城均理事長は講習会で講師を務めた実績を称えた。また、上部団体の県建設産業団体連合会の渡邉勇雄会長は「地質調査は社会インフラにおける構造物などの品質を左右し、県民の安全安心を担保する重要な業務」などと50年の重みを称えた。

式典では、会長・理事など役員を30年以上務めた佐藤節氏（パスキン工業）と山口文芳氏（中央土木工学研究所）に功労者表彰状を授与。30年以上務めた永年勤続受賞者は7社で10人。とちぎ建設技術センターの講師感謝状受賞者は7社で15人となっている。

県地質調査業協会は1970年12月8日県地質調査工事協会として4社で設立し、会員が7社に増えた81年4月に現在の名称に改めた。05年10月に社団法人全国地質調査業協会連合会、関東地質調査業協会に栃木支部として加盟。14年4月1日付で一般社団法人に移行している。

永年勤続と講師感謝状受賞者は次の通り。

【永年勤続】

▽小林利明＝宇都宮土建工業営業管理課長、38年

▽松本雄一＝須田地下工機技術部長、30年

▽大貫学＝パスキン工業営業本部営業課、43年

▽浜野祥夫＝第一測工コンサルタント事業部地質調査課次長、34年

▽佐藤高信＝中央土木工学研究所常務取締役、44年

▽古澤裕＝中央土木工学研究所専務取締役、35年

▽畑中孝明＝芙蓉地質技術部部長、42年

▽吉澤武＝芙蓉地質専務取締役技術部本部長、34年

▽添田修司＝芙蓉地質営業部長、34年

▽坂本敦＝フジタ地質調査課調査部長、30年

【講師感謝状】

▽平野裕治＝パスキン工業社会基盤整備部部長、6年

▽松島秀樹＝パスキン工業社会基盤整備部ジオサービス課課長、2年

▽玉山健児＝パスキン工業社会基盤整備部ジオサービス課係長、2年

▽小竹悟史＝パスキン工業社会基盤整備部ジオサービス課係長、2年

▽浜野祥夫＝第一測工コンサルタント事業部地質調査課次長、5年

▽福田二三也＝第一測工地質調査課課長、4年

▽小口一文＝富貴沢建設コンサルタンツ構造部次長、10年

▽荒川務＝富貴沢建設コンサルタンツ道路部係長、7年

▽佐藤高信＝中央土木工学研究所常務取締役、2年

▽畑中孝明＝芙蓉地質技術部部長、5年

▽宮﨑基浩＝芙蓉地質技術部課長、3年

▽菅野智樹＝芙蓉地質技術部課長補佐、3年

▽原澤剛史＝芙蓉地質技術部主任、2年

▽羽石一則＝フジタ地質技術課技術部長、7年

▽磯部元＝日本測地地質調査部業務部長、6年

感謝を述べる功労者と永年勤続者・講習会講師の代表者